

アルバニアに 医師ら3人派遣

AMDA

国際医療援助団体、AMDA（アジア医師連絡協議会、本部・岡山市）は4日、NATO軍による空爆が続いているユーゴスラビア連邦セルビア共和国コソボ自治州から、アルバニアに流入している難民の医療支援にあたるため、アルバニアに医師ら3人を派遣した。

派遣されたのは岡山市内の医師、三宅和久さん（37）ら。関西国際空港を4日午後出発、スイス、ギリシャを経由して現地入り。約2週間の滞在予定で、現地の医師グループと共同で難民の治療などにあたる。17日ごろ、第2次チームを派遣する。

【西田進一郎】